

きずな



まつえ障がい者サポートステーション絆（サポート絆）では、障がいのある方が住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けていけるように、障がい者の立場に立った支援をしています。

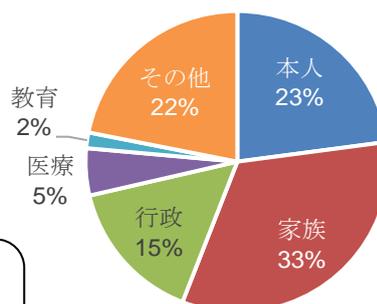
令和2年度の相談実績

令和2年度も、様々な方、機関からたくさんのご相談をいただいております。ご報告させていただきます。

① 令和2年度相談件数

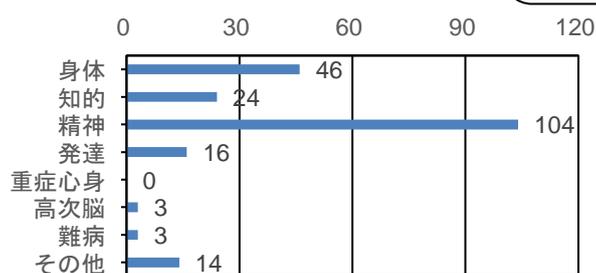
	新規	再開	継続	合計
(者)	210	44	691	945
(児)	87	2	45	134
合計	297	46	736	1079
月平均	25	4	61	90

② 新規相談経緯



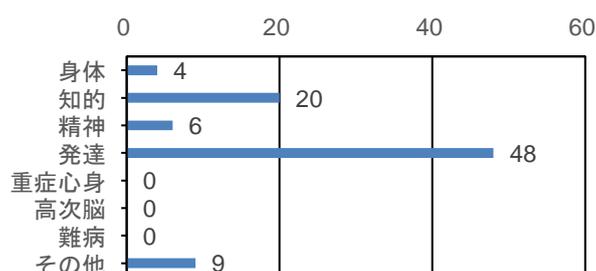
③ 新規相談の障がい種別

18歳以上（者）



令和元年度相談件数 929 人
令和元年度月平均相談件数 77 人
相談件数は年々増加しています。

18歳未満（児）



<令和2年度相談実績のまとめ>

- ・ 昨年のコロナによる緊急事態宣言発令により外出自粛傾向が影響し一時的に相談件数が減りました。この後就労、住まいに困られた方からの相談が増えました。
- ・ 児童の相談は年々増加傾向にあります。
- ・ 本人・家族のみならず、他自治体からの相談も増えています。
- ・ 福祉サービス利用の相談が約半分を占めています。
- ・ 生活困窮や家庭基盤がぜい弱など、生活問題の背景が複雑化、長期化しているケースが目立ちました。相談員として、多機関との連携や、多岐にわたるスキルなど、じっくり対応していくことが求められていると感じています。



7月18日にオンライン講演会を開催します。

演題 「自閉スペクトラム症のある人への理解と支援」

講師：川崎医療福祉大学福祉医療学部 子ども医療福祉学科
重松孝治氏

☆7月18日（日） 10：00～11：30

☆オンライン会議システム「ZOOM」にてご参加ください。

☆参加無料、定員50名

☆詳細はサポートステーション絆に問い合わせ下さい。

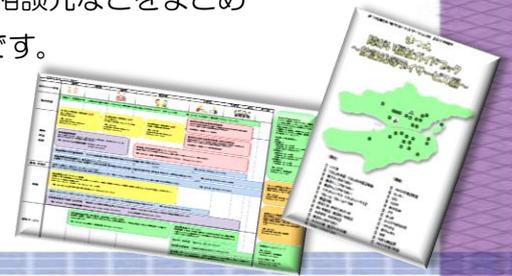
自閉スペクトラム症の特性やコミュニケーションの支援などについてお話しいたできます。

まつえ障がい福祉ガイドを作成中

松江市内の放課後等デイサービスの各事業所の対象時間や特徴などを掲載した「まつえ障がい福祉ガイドブック～放課後等デイサービス編～」を今年度も作成中です。現在編集作業を行っております。

障がい児を持つ保護者向けに、年齢に応じた助成支援や手続き、相談先などをまとめた、「まつえ障がい福祉ガイドブック～児童編～」も同様に作成中です。

出来上がり次第、各学校や関係機関等にお渡しできればと思っておりますので、しばらくお待ちください。



サポート絆は松江市総合福祉センターの3階にあります



編集後記

今年度も引き続きコロナの影響でイベントが軒並み中止となっております。この状況下において昨年度と同様にオンライン講演会を開催します。少しでも多くの研修・講座を開催し、研鑽を深めていきたいと思えます。

（事務局 糸原）

まつえ障がい者サポートステーション絆所在地

〒690-0852 松江市千鳥町 70

（松江市社会福祉協議会内）

TEL 0852-60-0400

FAX 0852-21-4001

E-mail : s-kizuna@web-sanin.co.jp

HP : http://www.shakyou-matsue.jp

開所日 月～金曜日

開所時間 9：00～17：00

（土、日、祝日、年末年始を除く）